



輝きのスタートライン!

AIKATSU STARS! UNOFFICIAL BOOK #1

「何のためにアイカツするの?」

ステージ前の
フィッティングルーム

それはきつと
この衣装台の光の向こう――

舞台の上で待っている、
もうひとりの私

…そんなの、
決まってる

「それは?…」

私に語りかける
声とする

それは――



アイドルとして
自分のすべてを――

磨きあげるため！

そして…
絶対に

S4に
なるため
――！！

輝きのスタートライン！

AIKATSU STARS! UNOFFICIAL BOOK #1

nghr



はぁッ

はぁッ

はぁッ

負け……た……



……どうして……



これで私の7勝0敗ね、

ゆめ



どうして
勝てないの……

わッ
ばっ

ちよっ……！ゆめ！！
危ない！！こぼれる！水が！



ンゲッ

だって……
私もローラも
おなじ歌組で
練習してるん
だよ？
なのに……



いっかばん
おまげやもじやん



じゃあー
少し説明してあげる



……



でも!!
食堂のオムライスが
すっごく美味しいし
アイスは今日暑かったし...

てゆうか!! 大食いなのが
いけないってこと!?

...そうじゃ
ないけど...

ゆびタコ...

じゃあもつと
分かりやすい話

今回のステージの
課題曲
「アイカツ☆ステップ」

この曲は名前の通り
サビの中にステップ調の
ターンが多いのが
特徴だけど...

ゆめはいつも
微妙に
脚の角度が
間違ってるの!!

ズ
ン

ダンスの
技術以前の
美意識の
問題よ!!
今回みたい
なデュエット
形式だと
それがすく
悪目立ちするの

悪目立ち...

そんな...

ローラ先生...
わたしどうすれば...

ぎやッ

ゆめっ
鼻水出てるっ
いったん
おちついてよ!!

だから...
美意識の問題って
言ったでしょ?

アイカツは
歌やダンスのレッスンの
時間だけじゃないよ

立ち方 歩き方
ごはんの食べ方

こういう小さな自分の
振る舞いをいつも意識するの

私はステージの上の
自分を形づくるのは...
きつと普段の自分だと思っ



—なるほどね

夜空先輩も前にテレビで言ってたな

「自分をつくる要素のひとつひとつが美しくあるかいつも意識してる」って…

あっ
夜空先輩
といえ
ば
そう
だ！

ん…

いいけど…
ゆめちゃんには
大丈夫かな…？

美組名物
500mーペット
ウォーキング！

小春ちゃんっ
あれ教えてよー！！

撃沈

でも…やっぱり
ローラはすごいよね

私たちが一年生の中でも
頭ひとつ抜けたローラ
みたいなのがあるし…
さっきの立ち振る舞いの
話だって、美組のみんなと
同じくらい考えてるんじゃないかな

うん…凄いやローラは

ローラを持つ強さって…
ああいう雰囲気の中にある、
いつも毅然とした
芯の強さなんだと思う

虹野ゆめって子、
フツーだったね

たしかに！この前の
ステージはけっこう
凄かったのに

ホンキ出して
ないんじゃない？

……

ちよつと!!

勝手なこと
言わないでくれる!?

！

この子は本気だった！
…一緒に歌った私には
わかる

歌だって、
光るものがある

噂して笑ってるうちに…
あつという間に抜かれるわよ!!

真っすぐで…
間違ったことが嫌いな
ローラの心の一番の芯が、
ステージの上でも現れてる—
だからローラは強いんだ



ゆめちゃん…



って!!
えへへっ 感心
してる場合じゃ
ないよね!!

ローラとは
ライバル
なんだし、
私も歌組の
S4目指して
頑張らなきゃ!!



……

でも、ゆめちゃんも
すっごく頑張ってるよ

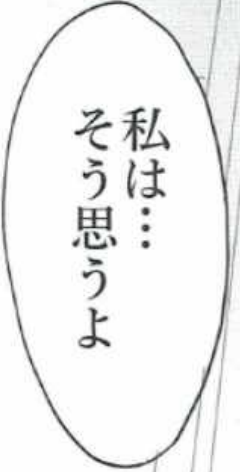
歌だって…入学した時より
ずっと上手になってる



きっと…
どっちがS4になっても
おかしくない



私は…
そう思うよ



小春ちゃん…



ありがとう

…もう寝よっか

うん!





へい桜庭あー



レッスンの自主練習に付き合ってくれというやる気は大歓迎だが……

もう11時だ……そろそろいいだろ



……もう……

1回だけ……

チツ
ROCKな奴だねえ……？
ベイビー

オーケーー
……集中しなよ



ピアノ先生の
……あの
……時間
……に……

同じ歌組の
生徒ね——

あれは……
……桜庭ローラちゃん
……?

私も……
あんな時期が
あったつけ——

ふふ……期待
しちゃおうかな?……
……歌組トップの一年生さん♡

あら

あなたもお散歩
だったかしら？
…夜空



ええ

この時間の夜の
雰囲気が好きなの—

S4の中でこんな時間に
ここに来るのは…
お屋敷姫のあなたくらいね？



フッ
そういうあなたも

夜ふかしは美容の天敵
じゃなかったの？



うふふ

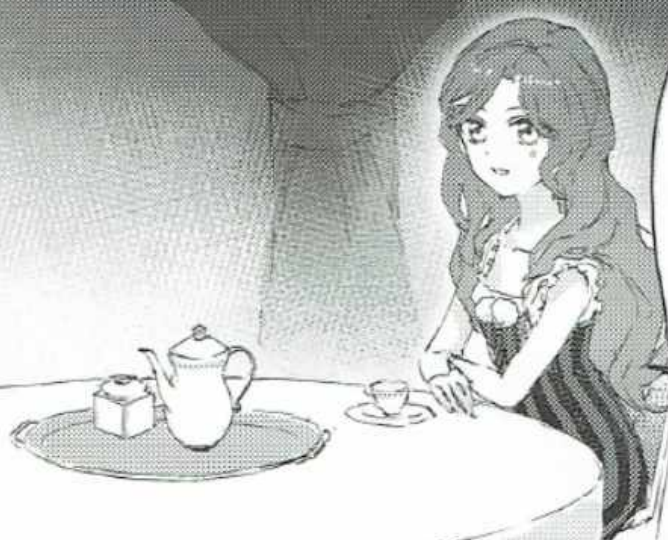
それもそうね



一年の桜庭ローラさん、
向こうで練習してたでしょう

ええ

どの年も1人くらい
いるみたいね—
ああいう子





私には...
努力には...

二種類あると思う



あら

私には四ツ星の生徒は
みんな努力家だと思わよ?

...ただ



それは...
努力家ってことかしら?



桜庭さんは...
後者だって言いたいよね

...いや...



もう一つは...自分という剣の
刀身をひたすら削って
叩いていくような...
自分を研ぎ澄ますための努力



一つは...たったひとつしかない
宝石の原石を少しずつ
磨いていくような...
自分を輝かせるための努力

きっとローラちゃんも、
自分の“宝石”を
ずっと磨いてきた

もう一度



ただ：その速度が速い人ほど
ある水準に立ったとき——
疑いはじめる

違う：
まだまだこんな
ステップじゃない

もっと正確に!!
且つそれを無意識に
刻み込むツ!!



そして今度は
自分の形を
削っていく…

うふふ まるで
あなた自身が
経験してきたみたい
な口ぶりね?…



どちらの努力の
形が正しいか…
なんて決めつける
つもりはない

——けれど

あら
私のことは
ヒミツよ♡

フフ

ふふ…
べつに照れ隠し
しなくても
いいのよ? ひめ

ウフフ♡





それを助けられるのは、
きっと――



自己研磨を超えて
削りすぎた宝石はいつか……
脆く砕けてしまうわ



寝不足!?

そんなところ……
最高にROCK
でしょ……

なんか口癖
移ってない?



ゴッソー

ローラ!? どしたの!?

お……
おはよう……



ローラあ!

いっしょに
朝ごはん
食べー……

!!!?

でも…
どうして？

実は…

昨日の夕方の
歌のレッスンの後さ…

S4のライブ動画を
観て—

四人勢揃いの
ライブパフォーマンス
桁が違うのなんて
もちろん知ってた
けど—

四ツ星に入ってから…
1年後、2年後…

本当にこんな風
になれるかって
考えちゃって—

このままじゃダメだ…って
思っ、遅くまでアンナ先生に
レッスンお願いしたんだ

そうだったんだ…

S4の座を賭けた
ステージなんて
まだ先…だけど

一週間後には
学期末の
ステージ試験

各組の一番が誰なのか
…嫌でも示される

…時々思うんだ…

私は…今は歌組でトップ
かもしれないけど…
もしどこかで一番じゃ
なくなったらどうなるん
だろうって

周りのみんな…
何て思うのかとか

陰で何て
言われるのかとか

そもそも

自分で自分を
許せなくなるんじゃないか…とか



やばい
私いま

何
言ってるん
だろう？



この四ツ星に
入って

ごめんっ…

勉強も
ダンスも
歌も

磨いて
磨いて
磨いて
自分を

私行くね…

いつからか

私はたぶん
ヤスリみたい
削ってしまっ
て

そして今
剥き出しになっ
た
自分の中

何か

あふ
溢れ





私いま

きつと間違ってる
こと言うかもしれない
——でも

言わせて

ローラは歌もダンスも
全部私よりずっと上手いし…

だから

きつと…っ 私の到達できない部分でっ
すごく高いところだっ
悩んでるんだって… 今わかった

悩むのはローラらしく
ない…なんて安易な
言葉じゃきつと
ダメだと思う

でも

昨日ローラ
教えてくれたよね…

“ステージの上の
自分を形づくるのは
普段の自分”だって

私はッ

たまにムツとする
こと言うけど…

強気で優しい
いつものもの
ローラが大好き!!

一番じゃ
なかったらとかッ
まわりがどうとかッ
そんなの絶対
私が誰にも
言わせない!!

ゆめ…

だから…



来週のステージ!!
絶対私と
勝負してツ!!



なんで?



あははっ

何それっ
ゆめって本当アйкаツバカ!

ぶっ

面白いじゃない

一週間後!!
あなたがどこまでやれるか
…楽しみにしてるわ

今度こそ
負けないからっ!

ワクワクが
止まんないっ!

…一件落着
かな?



あ〜〜何だか
朝っぱらから…

向こうでROCKな
ことやってんじやん?



おはようございます
アンナ先生

ようう
白鳥



まっ

バカみたいに響いた大声
だけでも…何やら解決した
ってことは伝わるねえ?



いや昨日は桜庭に
遅くまで付き合わされ
ちやってね…
この有様だよ



手のかかる子たち
ですね♡



ハハ…あんたが
あたしの前でそれを
言うかい?…



失礼しました

うふふふ♡



はははは
はははは

ZZZ…



さつきはちょっと驚いたけど…
ローラの胸のつかえ、
取れて良かったね



うん…
ありがとう小春

ゆめも…ありがとう
昨日私が教えたこと、
今日逆に教えてもらうなんてね



えへへっ

大したこと
じゃないよ

私がローラにいつつも
助けられてるのを…
ほんの少しお返ししただけ

ゆめ…



だって
私たち



削りすぎた宝石は
いつか…
脆く砕けてしまうわ

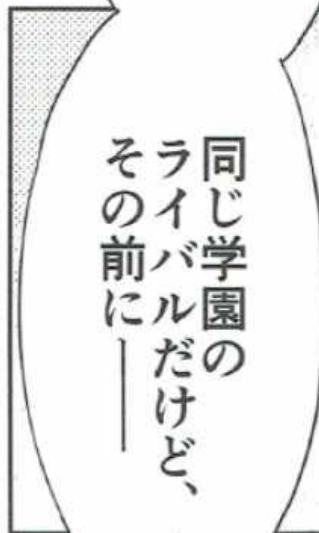
それを助け
られるのは、
きつと

ふふっ

ひめの言う
通りね…



同じ学園の
ライバルだけど、
その前に—



友達だもんっ



一週間後

さーて…

観せてもらおうよ〜？
ベイビーたち…

ゆめ！

準備はいい？

もーっ
全然大丈夫だよローラ

あなた…またお昼
大盛オムライスじゃ
ないわよね？

えひひ…
オムライスはね…
ステージ終わったら
たべる！

ぷっ

何それ？

コッ

コッ

コッ

ゆめ！ あなた…
立ち方すっごく良くなってる！
…頑張ったじゃない！

えっそうかな！

本当？ エへへへ…

笑い方は、
アイドルとしては
まだまだだけどね

え——っ何それ!? もう!!



この一週間で…
きつとずいぶん
成長したね

んっ

ローラっ
何か言った？

いや？

フフ…今日は私も一緒に
オムライス食べよう
かなって

おっ
ローラ最高！
わかってるじゃん!!



言っておくけど、
負けないから

私こそ!!

「何のためにアイカツするの?」

忘れかけてたこと——
ゆめが教えてくれた

それは——



私が

私らしくあるため——!!

STARTLINE of Brilliant

Afterword

はじめましてnghrです。初のアイカツ、また初の漫画での本となりました。
話を作るにあたって「アイカツってそもそも何だろう…」
という思いから始まり、いつの間にかローラが主人公に
なっていました

もともとそういう作りだとは思いますが、本編でもローラは
第二の主人公として感情移入してしまうシーンが多いですね
予想できない展開や少年漫画的な熱さもあり、アイカツスターズは
本当に良い作品だと思います
あとゆめちゃんは小動物みたいで本当にかわいいです

また漫画に関してですが本当に難しいですね…
お見苦しい点多くあるとは思いますが、少しでもお楽しみ頂けて
いたら幸いです
また機会がある際はもっと成長したものを作れたら…！と思います

お手に取ってくださり本当にありがとうございました。

輝きのスタートライン！

AIKATSU STARS! UNOFFICIAL BOOK #1

2016年11月20日 初版第一刷 発行
12月 4日 第二刷 発行

著 者	nghr (@nghrstst)
発 行	nghrstst
印 刷	栄光 (www.eikou.com)
連 絡 先	stst.nghr@gmail.com

本書の無断での複製・転載を禁じます。
原作者ならびに関係者様とは一切関係ありません。

STARTLINE of Brilliant



nghrstst